柏崎元気人登場 なじょだね

コレクションに囲まれて、元気でやっていきたい

横田建築

代表　横田君夫 氏
柏崎市城塚2-27
Tel. 0257-24-4700

風が少し冷たく感じる秋晴れの十月下旬、城塚にある横田建築さんに伺いました。玄関前にはマスクを付けた狸の置物がお出迎え。

代表の横田君夫さんは、昭和二十六年生まれの七十一歳。鵜川小学校、鵜川中学校、柏崎農業高校を卒業後、職業訓練校に一年間通われて建築の基礎を学ばれました。卒業後は野田にあった今井建築さんで二十年程勤められた後、現在の場所で起業されて今年で三十五年目になります。以前は黒姫商工会の会員でしたが、北条商工会との合併を機に、柏崎商工会議所に入会されて二年目です。

ご家族は奥様とお二人。息子さんと娘さんは結婚されて、どちらも近くにお住まいです。娘さんの嫁ぎ先のお父様は横田さんの一学年上だそうで、「子供たちより付き合いが長い」と、公私共に親しくされているそうです。

お仕事は横田さんと息子さん、従業員が一名。主に息子さんは新築を、横田さんと従業員の方はリフォームを手掛けています。最近では新築より、リフォームをする家が多いそうです。家だけでなく、お寺の修繕や仏像を並べる棚作り、木製の看板の制作など様々な依頼を受けられています。

ご趣味をお聞きすると、「昔はバイクに乗っていたけど今は骨董」と、さっそく蓄音機の音を聴かせて頂きましたが、電源を使わないのに想像よりも大きく良い音に驚きました。「蓄音機の針は片面で一本、長くても両面聴いたら交換」と、とても貴重なものをお見せいただきました。「囲炉裏で火をおこしながら蓄音機を聴いて一杯やって…」と素敵な時間を過ごされているそうです。

古い時計も沢山お持ちで、事務所の玄関には大きな柱時計、そして事務所の中にも数台、取材中にも懐かしい音が響いていました。他にも鵜川のご実家に二十台ほどあり、一週間に一回ねじを巻きに行かれるそうです。

骨董の他にも記念硬貨の収集もされていて、オリンピックの記念硬貨をはじめ多くの硬貨をお持ちで、中には抽選で当たらないと買えないものもあるそうです。造幣局から新しい記念硬貨の案内が来るそうで「当たらなければいいが、当たっちゃったから買わなければいけない」と嬉しそうです。

最後に今後の事をお聞きすると「元気なうちは仕事をやっていきたい」と一言。終始笑顔でお話くださいました。

帰り際、事務所の隣にあるご自宅の玄関に案内されましたが、こちらにも大きな柱時計。そしてダイヤル式のテレビを見せて頂き、奥様から「ガラクタ」と言われながらも、楽しそうにコレクションを見せてくださる姿が印象的でした。

（十人衆 ㊭・㊦ 取材）

柏崎元気人登場 なじょだね とは……？

当紙に掲載している『柏崎元気人登場 なじょだね』は、柏崎地域の事業所を取材に行き、代表者の人となりや会社に込める想い、どのようなお仕事を行っているかなどをご紹介するコーナーです。

取材には、商工会議所の会員で、会議所と会員の皆様とのパイプ役として活動を行っている小規模企業振興委員会の中から十名の方より『なじょだね編集委員』を務めていただき、毎月分担しながら取材・原稿作成を行っています。

様々なお仕事で活躍されている会員の方々をご紹介していきますので、ご期待ください。